

## 学習内容報告書 フォーマット

学校名	山形県立加茂水産高等学校
授業者	佐藤久哉

### 1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

#### 1-1. 単元名

海をテーマに地域と連携・活性化

#### 1-2. 学年

3 学年

#### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

課題研究

#### 1-4. 単元の概要

加茂地区の活性化（SDG11）のために、地域の歴史・現状を調査し、海を活用した活性化について考えてみた。人口減少・漁獲量の減少により、高齢化が進み小学校が無くなり、地域の過疎化が進んでいる。

持続可能な地域社会を形成するためには、新たな産業（海業）を取り入れて地域を再生する必要がある。そのためには、海に親しみ・海を知り・海を守り活用する人材の育成（海洋教育）が必要である。令和5年6月に加茂地区に「渚の交番」が開設される。この「渚の交番」と山形県海洋教育研究会により海洋教育の普及・促進を図ることができると思う。そこで、学習プログラムの参考になるものを作成することにした。「海」「船」「漁業」「魚」についてまとめてみた。完成にはいたらなかったが、8割方作成できた。

#### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

地域学習により、加茂地区の歴史・現状を学び、今後の予測データを見て、水産高校として地域の活性化に向けてできることに取り組みたいと考えた。これまでの「海洋教育研究班」の資料等から「海業」と「渚の交番」を知り、「渚の交番」を活用した海洋教育の普及・促進のため学習プログラムを作成することにした。地域の子供たちが海洋教育により海に関心を持ち、水産高校に入学し「海業」に取り組む人材がでることをねらいとする。

#### 1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・持続可能な産業（海業）の構築を目指して、自ら学び、地域の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度
- ・地域の課題を捉え、合理的かつ創造的に解決する能力

1-7. 単元の展開（全60時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ設定</li> <li>・資料収集</li> <li>・加茂地域の現状調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDG11・SD14に関するテーマ設定</li> <li>・テーマ「海をテーマに加茂地区と連携・活性化」</li> <li>・図書館・電算室等で資料収集</li> <li>・山形県海洋教育研究会資料閲覧</li> <li>・加茂自治振興会事務局長インタビュー 加茂地区の現状と問題点</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域学習会①「加茂地域の歴史について」</li> <li>・地域学習会②「加茂まち歩き」参加</li> <li>・「渚の交番」について資料収集</li> <li>・海洋教育プログラム分担</li> <li>・海洋教育プログラム資料収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域史研究者 升川繁敏</li> <li>・加茂まち歩きガイドによる説明</li> <li>・渚の交番設立準備室長より資料収集</li> <li>・学習プログラム資料収集</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋教育プログラム作成</li> <li>・発表用ポスター作製</li> <li>・校内中間発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プログラム「海」「魚」「漁業」「船」分担作成</li> <li>・班長中心にポスター作製</li> <li>・発表練習</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター作製</li> <li>・パワーポイント発表資料作成</li> <li>・発表練習</li> <li>・海洋教育こどもサミット発表（リモート）</li> <li>・ユネスコスクール東北ブロック大会発表</li> <li>・校内課題研究ポスター発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表用資料作成 ポスター・プレゼン資料作成・発表練習</li> <li>・こどもサミット3名校内リモート参加</li> <li>・ユネスコスクール東北ブロック大会2名参加 宮城教育大学プレゼン発表2名</li> <li>・校内課題研究発表1名（2名受験）</li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

プレゼン資料・ポスター作成

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<ul style="list-style-type: none"><li>・プレゼン資料作成 目的、仮説、調査方法、活動内容、結果・考察、課題について分担して作成</li><li>・データ・写真等の選択</li><li>・発表文書（ノート）の作成</li><li>・全体校正</li><li>・ポスター作製</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・分担して資料をまとめ入力</li><li>・データ・資料を決定し貼り付け</li><li>○見る・聞く立場に立って作成しているか</li><li>・適切に完結に文書作成</li><li>○全員で内容確認し、校正する</li><li>・プレゼン資料をポスターに貼り付けポスター作製</li><li>・ポスター印刷、校正</li></ul>

### 3. 今回の活動の自己評価

地域の現状を再確認することができ、地域の活性化のためには「海業」に取り組むことが最適であると結論を得た。また、そのためには、令和5年6月に開設される「渚の交番」を活用した海洋教育の普及・促進に力を入れることが必要である。そのためにできる事として、学習プログラムの作成に取り組んだ。完成までにはいかなかったが、小学生高学年を対象に作成した。クイズを入れたりして、興味を持ってもらえるように工夫した。購入図書により「海業」に取り組んでいる地域の成功例を見て、加茂地区は「北前船寄港地」「交易・漁業」「ユネスコ食文化創造都市」「加茂水族館」を活用した観光と地魚の販売や食堂・レストランによる海業に県漁業協同組合と地元加茂地区が取り組んでいくことが活性化につながると考える

### 4. 今後の課題

今回は、加茂地区の活性化（案）と「渚の交番」を活用した学習プログラム（海・船・魚・漁業）を8割方作成することができた。また、フィールドワークについては、実施可能な協力団体による内容を提示するにとどまった。今後は、新たな産業「海業」について、地域の方々から取り入れてもらえるような働きかけを行っていきたい。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端20mm、左右端16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。